



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 エンシュウ株式会社

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中安 茂夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中村 泰之

TEL 053-447-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,671	△0.1	487	517.9	171	—	79	—
23年3月期第2四半期	10,678	34.7	78	—	△224	—	△231	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 66百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △235百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	1.26	—
23年3月期第2四半期	△3.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	30,440	3,988	13.1
23年3月期	28,152	3,923	13.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,988百万円 23年3月期 3,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,800	11.6	920	12.4	550	49.1	370	21.0	5.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	63,534,546 株	23年3月期	63,534,546 株
24年3月期2Q	364,925 株	23年3月期	360,170 株
24年3月期2Q	63,171,612 株	23年3月期2Q	63,221,053 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響により期初は停滞いたしました。その後、アジアを中心とする海外需要にも支えられ一部は回復の兆しが見られたものの、欧州の金融不安や米国経済の停滞懸念を背景に円高が長引くなど、依然として先行きは不透明な状況となっております。

このような情勢の中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、工作機械関連事業部門が増加いたしました。輸送機器関連事業部門が震災の影響もあり減少し10,671百万円(前年同期比0.1%減)となりました。損益につきましては、工作機械関連事業部門の利益の増加により、営業利益は487百万円(前年同期比517.9%増)、経常利益は171百万円(前年同期は経常損失224百万円)となりました。四半期純利益は災害による損失を特別損失として計上したことにより、79百万円(前年同期は四半期純損失231百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、中国等のアジア新興国において積極的な営業活動をしてまいりました結果、売上高は増加し、5,254百万円(前年同期比27.0%増)となり、セグメント利益(営業利益)は346百万円(前年同期は営業損失299百万円)となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、東日本大震災の影響による減産等もあり、売上高は5,377百万円(前年同期比17.3%減)、セグメント利益(営業利益)は119百万円(前年同期比65.8%減)となりました。

その他部門におきましては、不動産賃貸事業により売上高は39百万円(前年同期比0.0%)となり、セグメント利益(営業利益)は27百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,287百万円増加し30,440百万円となりました。この主な要因は現金及び預金が1,889百万円、固定資産が224百万円減少したものの、売上債権が848百万円、たな卸資産が3,561百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,223百万円増加し26,452百万円となりました。この主な要因は借入金が600百万円、仕入債務が1,468百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ64百万円増加し3,988百万円となりました。増加の主な要因は四半期純利益79百万円の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は13.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金は、税金等調整前四半期純利益に減価償却費及び仕入債務の増加等を加え、売上債権の増加及びたな卸資産の増加等を差し引き2,234百万円の使用となりました。投資活動による資金は主として、設備投資による支出により213百万円の使用、財務活動による資金は、短期及び長期借入れによる収入から、短期及び長期借入金の返済による支出等を差し引き590百万円の獲得となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、2,068百万円と前連結会計年度末より1,889百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年8月5日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度においてシンジケートローンの財務制限条項等に抵触する事実が発生し、これにより期限の利益喪失に係る請求を受ける可能性がありましたが、当社グループとしては、当該状況を解消すべく経営効率の改善・改革を含む経営計画、資金計画を策定し、取引金融機関に対しシンジケートローン契約の当該事項につき適用免除について協議を行いました。その結果、全貸付人より期限の利益喪失請求を行わないことにつき同意を頂いた書面を受領しましたので、当該状況は解消しております。

なお、当第2四半期連結累計期間においても当該状況に変更はなく、事業継続において不確実性は認められないものと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,957	2,068
受取手形及び売掛金	4,093	4,941
商品及び製品	1,271	1,862
仕掛品	3,671	6,588
原材料及び貯蔵品	705	759
その他	1,665	1,665
貸倒引当金	△18	△25
流動資産合計	15,346	17,859
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,387	7,387
その他(純額)	4,946	4,741
有形固定資産合計	12,333	12,128
無形固定資産		
その他	58	60
無形固定資産合計	58	60
投資その他の資産		
その他	604	590
貸倒引当金	△190	△199
投資その他の資産合計	413	391
固定資産合計	12,805	12,581
資産合計	28,152	30,440
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,259	6,728
短期借入金	6,104	6,454
未払法人税等	43	36
賞与引当金	206	205
その他	1,107	1,248
流動負債合計	12,720	14,671
固定負債		
長期借入金	6,770	7,020
退職給付引当金	1,993	2,080
役員退職慰労引当金	99	55
資産除去債務	298	298
その他	2,345	2,324
固定負債合計	11,507	11,780
負債合計	24,228	26,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△4,900	△4,822
自己株式	△55	△56
株主資本合計	914	991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△13
土地再評価差額金	3,153	3,153
為替換算調整勘定	△146	△143
その他の包括利益累計額合計	3,009	2,996
純資産合計	3,923	3,988
負債純資産合計	28,152	30,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,678	10,671
売上原価	9,693	9,154
売上総利益	984	1,517
販売費及び一般管理費	906	1,029
営業利益	78	487
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
その他	32	47
営業外収益合計	34	48
営業外費用		
支払利息	135	128
持分法による投資損失	—	2
為替差損	181	215
その他	20	18
営業外費用合計	337	365
経常利益又は経常損失(△)	△224	171
特別利益		
固定資産売却益	1	4
貸倒引当金戻入額	23	—
特別利益合計	24	4
特別損失		
固定資産廃棄損	0	3
災害による損失	—	70
投資有価証券評価損	—	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27	—
特別損失合計	27	79
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△226	96
法人税、住民税及び事業税	6	22
法人税等調整額	△1	△5
法人税等合計	4	17
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△231	79
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△231	79

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△231	79
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	△15
為替換算調整勘定	8	2
その他の包括利益合計	△3	△12
四半期包括利益	△235	66
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△235	66

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△226	96
減価償却費	537	461
負ののれん償却額	△2	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	90	87
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△43
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21	6
受取利息及び受取配当金	△1	△1
支払利息	135	128
為替差損益(△は益)	2	44
持分法による投資損益(△は益)	△0	2
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	△4
有形固定資産廃棄損	0	3
売上債権の増減額(△は増加)	△1,241	△893
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,805	△3,570
仕入債務の増減額(△は減少)	2,648	1,471
その他	△162	135
小計	△48	△2,080
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△142	△131
法人税等の支払額	△12	△24
営業活動によるキャッシュ・フロー	△202	△2,234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△129	△237
有形固定資産の売却による収入	2	74
投資有価証券の取得による支出	△3	—
無形固定資産の取得による支出	△8	△9
関係会社出資金の払込による支出	△55	—
出資金の払込による支出	△0	—
短期貸付けによる支出	—	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△193	△213
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,210	253
短期借入金の返済による支出	△10	△43
長期借入れによる収入	1,590	1,562
長期借入金の返済による支出	△2,256	△1,171
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△0	—
その他	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	523	590
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△32
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	132	△1,889
現金及び現金同等物の期首残高	2,224	3,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,357	2,068

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,137	6,502	10,639	39	10,678	—	10,678
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	4,139	6,502	10,641	39	10,680	△2	10,678
セグメント利益又は損失(△)	△299	351	51	27	79	△0	78

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
2 セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,254	5,377	10,631	39	10,671	—	10,671
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	—	35	—	35	△35	—
計	5,289	5,377	10,667	39	10,706	△35	10,671
セグメント利益	346	119	466	27	493	△6	487

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
2 セグメント利益の調整額△6百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。